たびえもんは旅のチカラでみんなの夢をかなえる会社です！

TABIEMON

たびえもん通信
第１４３号
2024 年２月１日発行

今月のなぞなぞ

Q. ヨーロッパのとある島なんだけど、
なぜか神社の巫女がたくさん集まって
暮らしているらしいよ。どこ？

たびえもん　検索

Web: https://tabiiku.org

たびえもん旅の思い出

為替の錯覚の巻

最近、ＴＶの海外ロケを見ていると「海外はすごく物価高です！」とレポーターが伝えてくることが多いと感じます。アジアなぞはひと昔前、割安で手軽な行先の代表でしたが、今は日本より高額な部分もあります。

二十年以上前、ミャンマーの山村でトレッキングをしていた時、村人に言われました。「あなたは日本に生まれてラッキーだ。女性で仕事をして稼ぎ、その金を自由に使って旅行ができる。ミャンマーに生まれたらそんな人生は送れないだろう」

当時、世界最貧国の一つに数えられていたミャンマー。市バスの運賃が日本円に換算すると2円でした。割安なアジアの国の中でもぶっちぎりの安さに驚いたのを覚えています。そしてそれは裏返すと、ミャンマーの人たちが気軽に海外旅行に行くことがとても難しいという事なのですが、当時の私はそのことを理解はしても、その悔しさや虚しさを実感することはなかったのです。

今、海外から来た人の目には、日本の物価や人々の表情は、どんな風に映っているのでしょうか。（ごっちん）

たびえもんの日常を旅して

レディムラサキの巻

今年ウン十年ぶりに大河ドラマを見ています。ご存じない方のために簡単に説明しますと、今年のＮＨＫ大河『光る君へ』の主人公は『源氏物語』の作者紫式部。平安時代中期、摂関政治の藤原氏が栄華を誇った時代です。

大河に限らず歴史ドラマは戦国時代や幕末が多く、平安時代が舞台なんて珍しい。どんなふうに描かれるのだろうと興味を持って見始めました。生没年はおろか本名すらも明らかではない紫式部、史料が限られフィクションによるところも多いようですが、今後登場するであろう清少納言との関係性など含めて、予備知識が少ないだけに展開を楽しみにしています。

ところで『源氏物語』は世界最古の長編小説とも言われ、紫式部は海外でもレディムラサキとしてその名を知られているのだとか。千年前、まだヨーロッパでは紙すら無かった時代、男女格差も大きな時代に女性が書いたというだけでも、実は我々日本人が世界に誇っていい史実なのかもしれません。

中高時代、もっと古文の勉強をしておけばよかったかな？　今からでもと言われそうですが…。（ふねしゅー）

なぞなぞの答え

A. ミコノス（巫女の巣）
ギリシャにある地中海の島。
白砂のビーチと風車の景観が美しく、
人気のリゾートになっているよ。

株式会社たびえもん
東京都練馬区練馬２丁目 29－29
旅行のお問い合わせはお気軽に！
Tel: 03-6914-8575

東京都知事登録旅行業
第３－６５２３号
全国旅行業協会正会員

◇今年の干支は？　辰年？　ウサギ年？　まさかのネコ年？

　今年は辰年ですが、実は中国や韓国では２月１日現在まだ卯（ウサギ）年であることをご存知ですか？

　今年の旧正月は２月 10 日。本来９日までは前の年なのでウサギ年になるのだそうです。実は私は１月生まれなのですが、旧暦にあてはめて考えると幼少期から親しんでいた自分の干支が異なることに…。ちょっと複雑な気分です。

　ちなみにこれまた最近知ったのですが、ベトナムではウサギ年がなく、なんと代わりにネコ年があるのだとか！　あれ？　ネコはネズミに騙されて、干支に入れてもらえなかったという話がありませんでしたっけ？

◇2024 年、春～夏のおすすめプランご紹介

　２月になるとまもなく立春、ゴールデンウィークから夏休みにかけて、海外旅行のお問い合わせが多い時期となります。
　コロナが終わって１年、運休や減便していた路線もかなりの割合で復活してきました。久しぶりの旅行の方も、昨年に続いて計画の方も、ぜひお気軽にお問い合わせをお待ちしています。

★憧れのアドリア海ひとめぐり
　https://tabiiku.org/travel/europe/europe05/
　近年人気上昇中のクロアチアを、イタリア、スロベニアと組み合わせた、憧れのアドリア海周遊プラン。水の都ベネチアを起点に、古都リュブリャーナや、アドリア海の真珠ドブロブニクを目指します。

★ド迫力！北米の大自然を巡る
　https://tabiiku.org/travel/america/northamerica01/
　カナディアンロッキー、グランドキャニオン、ナイアガラの滝など、北米大陸の大自然を満喫するプラン。ニューヨークやロサンゼルスといった都市観光をプラスすることも可能です。

★インカ帝国とアンデスの神秘
　https://tabiiku.org/travel/america/southamerica01/
　数ある旅行アンケートで常に一番人気の世界遺産マチュピチュ遺跡。真っ白な世界が広がる絶景のウユニ塩湖。中南米の中でも特におすすめペルーとボリビアの見どころを訪れる冒険周遊プランです。

☆海外旅行の無料お見積依頼
　https://tabiiku.org/ryoko/mitsumori/jform.php

◇【予告】新たな「旅育」サービスを始めます

　海外旅行復活となった昨年そして今年と、おかげさまで多くの旅行の相談、お問い合わせを頂戴することとなりました。

　ハネムーン、１人旅、友人同士のご旅行なども多いのですが、一方で当社が 12 年前の創業以来力を入れてきた「旅育」＝子供連れの旅行についてのご質問を頂戴する機会も増えてまいりました。
　中には具体的な予定は決まっていないけど、とりあえず話を聞いてみたい、色々教えてほしいというお問い合わせも少なからずいただいています。

　コロナの３年間、特に成長期の子供たちは行動を大いに制限され、多くのものを失いました。できるだけ取り戻したい、海外／異文化体験の機会をつくりたい、そのように願うみなさまの沸々としたエネルギーを感じています。
　ただ残念ながら時期や目的地が未定の漠然としたお問い合わせとなると、旅行会社として積極的にお受けしづらいという実情もありました。

　そこでこのたび、新たな「旅育」サービスを始めることを計画しています。当社が蓄積してきた旅のノウハウを定額でご提供できる仕組み、活発に情報交換ができるコミュニティづくりを目指して。
　詳しくはまた次回以降のメルマガや、当社ホームページでご案内します。